

年間授業計画

東京都立千歳丘高等学校 令和6年度（3学年用）教科 国語 科目 論理国語

教科：国語 科目：論理国語

単位数：2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ 第一学習社「標準 論理国語」

）

教科 国語 の目標

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し、効果的に表現しようとする能力の育成をはかる。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、国語を尊重してその能力の向上を図ろうとする態度を養う。

科目 論理国語 の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
論理的な文章を読むことで、言語感覚を磨き、知識と教養を身につける。また、「言語活動」を通して、実社会に役だつテーマを学習し、今後の生活に生かしていく。	論理的な思考力と判断力、表現力の養成をはかり、さまざまな問題に対して批判的に考え、自らの考えを深めようとする態度を養う。	生徒が自主的、主体的に学習活動を行い、対話的・協働的な学習を積み重ねることにより、様々な社会的要請に応え得る人間性の育成に努める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書	読					
1 学 期	A 新しい博物学を 【知識及び技能】 本文中の語句や語彙の使い方、 また文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 筆者が述べる「新しい世界観」という観点から自分の考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 本文から筆者の主張を捉えたうえで、世界の見方について考え、自分の意見を発表する。	・指導事項 文章の構成や取り上げられている具体例を認識したうえで筆者の主張をつかむ。 ・教材 教科書 副教材 ポートフォリオファイル スマートスクール端末			○	A 新しい博物学を 【知識及び技能】 本文中の語句や語彙を理解し、文章の構成を把握することができている。 【思考力、判断力、表現力等】 本文と図版から、筆者が述べる「新しい世界観」を理解し、自分の考えを深めることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 本教材の意図する学習項目について理解を深めようとするとともに、学んだことを積極的に振り返り、自らの今後に生かそうとしている。	○	○	○	8
	B 哲学的思考とは何か 【知識及び技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりするはたらきがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容や解釈をもとにして、自分の考えを述べる。 【学びに向かう力、人間性等】 日常生活で用いる言語について、学んだ内容を生かそうとしている。	・指導事項 日本語の表現について、本文や具体例から理解する。 ・教材 教科書 副教材 ポートフォリオファイル スマートスクール端末			○	B 哲学的思考とは何か 【知識及び技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 具体例をもとに日本語のものの数え方の性質や文化的特徴を理解し、自分の考えを述べることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 本教材の意図する学習項目について理解を深めようとするとともに、学んだことを積極的に振り返り、自らの今後に生かそうとしている。	○	○	○	7
	定期考査						○	○		1
	C SNSと意見の分極化 【知識及び技能】 情報と情報との関係を理解して本文を読み解く。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えを的確に伝えられるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉の誤用について、日常生活と関連して考え、自分の体験を伝えようとしている。	・指導事項 具体例から、言葉の誤用についての理解を深め、本文を読解する。 ・教材 教科書 副教材 ポートフォリオファイル スマートスクール端末	○			C SNSと意見の分極化 【知識及び技能】 主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えを的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫したりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 本教材の意図する学習項目について理解を深めようとするとともに、学んだことを積極的に振り返り、自らの今後に生かそうとしている。	○	○	○	8
	D コミュニケーションの文化 【知識及び技能】 本文中の語句や語彙の使い方、また文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関連する複数の文章を読み比べることで日本語表現の多様性を捉え、自分の考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 二つの文章を読んで理解を深め、言葉の誤用について積極的に考えを深めようとしている。	・指導事項 二つの文章を比較して、日本語を取り巻く状況について読み解き、自分の考えを述べる。 ・教材 教科書 副教材 ポートフォリオファイル スマートスクール端末			○	D コミュニケーションの文化 【知識及び技能】 本文中の語句や語彙の使い方、また文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 「表現」というテーマに関連する複数の文章を読み比べることで日本語表現の多様性を多面的・多角的な視点から捉え、自分の考えを深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 本教材の意図する学習項目について理解を深めようとするとともに、学んだことを積極的に振り返り、自らの今後に生かそうとしている。	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
	E クマを変えてしまう人間 【知識及び技能】 本文中の語句や語彙の使い方、また文章の構成や展開の仕方について理解し、活用する。	・指導事項 ヒトの進化の過程について、本文の内容を整理し、理解する。 ・教材				E クマを変えてしまう人間 【知識及び技能】 本文中の語句や語彙の使い方、また文章の構成や展開の仕方について理解し、活用する。				

[illegible]

年間授業計画

東京都立千歳丘高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 国語 科目 文学国語

教 科： 国語 科 目： 文学国語

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 7 組

使用教科書： （ 数研出版「文学国語」 ）

教科 国語 の目標

【知 識 及 び 技 能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し、効果的に表現しようとする能力の育成をはかる。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、国語を尊重してその能力の向上を図ろうとする態度を養う。

科目 文学国語 の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書	読					
1 学 期	A 山月記 【知識及び技能】 語彙力を向上する。小説ならではの表現に着目する。登場人物の心情に着目する。 【思考力、判断力、表現力等】 言動や登場人物の関係性に留意して小説を読み、心の動きの変化を読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】 小説を味わおうとし、自らの出来事や思いと重ねて文章を鑑賞しようとしている。	・指導事項 李徴が虎になったという題材について、考察を深める。 ・教材 教科書 副教材 ワークシート スマートスクール端末			○	【知識・技能】 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】 李徴が虎になるという題材について粘り強く考察し、これまでの学習を生かして考えようとしている。	○	○	○	12
	定期考査						○	○		1
	B 赤い繭 【知識及び技能】 人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 【学びに向かう力、人間性等】 作品に込められた寓意を粘り強く考察し、これまでの学習を生かして話し合おうとしている。	・指導事項 比喻表現を読み取り、作者の伝えたいメッセージを考察する。 ・教材 教科書 副教材 ワークシート スマートスクール端末			○	【知識・技能】 人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 作品に込められた寓意を粘り強く考察し、これまでの学習を生かして話し合おうとしている。	○	○	○	12
	C 短歌 【知識及び技能】 文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりする。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の内容を踏まえ、学習課題に沿って作文を書こうとしている。	・指導事項 短歌の鑑賞文を書く。 ・教材 教科書 副教材 ポートフォリオファイル スマートスクール端末			○	C 短歌 【知識及び技能】 文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の内容を踏まえ、学習課題に沿って作文を書こうとしている。	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
	D こころ 【知識及び技能】 人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深める。	・指導事項 作品の主題について考察する。 ・教材 教科書				D こころ 【知識及び技能】 人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深める。				

年間授業計画

東京都立千歳丘高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 地理歴史 科目 地理探究

教科： 地理歴史 科目： 地理探究 単位数： 3 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 2 組

教科担当者：（1組：今井 ）（2組：今井 ）

使用教科書： 新詳地理探究（帝国書院）、新詳高等地図（帝国書院）

教科 地理歴史 の目標

- 【知識及び技能】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 地理探究 の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理に関わる諸事象に関して、世界の空間的な諸事象の規則性、傾向性や、世界の諸地域の地域的特色や課題などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、系統地理的、地誌的に、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとするものの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	第1部 現代世界の系統う地理的考察 第1章 自然環境 【知識及び技能】 地形、気候、生態系などに関わる諸事象を基に、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、地球環境問題の現状や要因、解決に向けた取組などについて理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 地形、気候、生態系などに関わる諸事象について、場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現すること。 【主体的に取り組む態度】 地形、気候、生態系などに関わる諸事象ついて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	1 地形 ・大地形 ・小地形 2 気候 ・気候の成り立ち ・世界の気候区分 ・気候変動と異常気象	【知識・技能】 地形、気候、生態系などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、地球環境問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解している。 【思考・判断・表現】 地形、気候、生態系などに関わる諸事象について、場所の特徴や自然および社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 自然環境について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	5
	定期考查			○	○		1
	第2章 資源と産業 【知識及び技能】 資源・エネルギーや農業、工業などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、資源・エネルギー、食料問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 資源・エネルギーや農業、工業などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現すること。 【主体的に取り組む態度】 資源、産業について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとすること。	農林水産業 1 農業の発達と分布 2 農業の地域区分 3 現代世界の農業の現状と課題 4 日本の農業の現状と課題 5 世界と日本の林業 6 世界と日本の水産業 エネルギー・鉱産資源 1 エネルギー資源の種類と利用 2 化石燃料の分布と利用 3 電力の利用 4 鉱産資源の種類と利用工業 工業 1 工業の発達と種類 2 工業の立地 3 世界の工業地域 4 現代世界の工業の現状と課題 5 工業の知識産業化とスタートアップ企業 6 日本の工業	【知識・技能】 資源・エネルギーや農業、工業などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、資源・エネルギー、食料問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解している。 【思考・判断・表現】 資源・エネルギーや農業、工業などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 資源、産業について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	6
	定期考查			○	○		1
				○	○		6

2 学 期	第1部 現代世界の系統う地理的考察 第5章 生活文化，民族・宗教 【知識及び技能】生活文化，民族・宗教などに関わる諸事象をもとに，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，民族，領土問題の現状や要因，解決に向けた取り組みなどについて理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】生活文化，民族・宗教などに関わる諸事象について，場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して，主題を設定し，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し，表現すること。 【主体的に取り組む態度】生活文化，民族・宗教について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとすること。	1節 衣食住 1 世界の衣服と食生活 2 世界の住居と衣食住の画一化 2節 民族・宗教と民族問題 1 世界の民族・言語 2 世界の宗教 3 さまざまな民族問題 4 多文化の共生に向けた取り組み 3節 国家の領域と領土問題 1 現代世界と国家 2 領土問題と解決への取り組み 3 日本の領域と領土をめぐる問題	【知識及び技能】生活文化，民族・宗教などに関わる諸事象をもとに，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，民族，領土問題の現状や要因，解決に向けた取り組みなどについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】生活文化，民族・宗教などに関わる諸事象について，場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して，主題を設定し，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】生活文化，民族・宗教について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	12
	定期考查			○	○		1
	第2部 現代世界の諸地域 【知識及び技能】いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに，諸地域にみられる地域的特色や地球的課題などについて理解すること。 いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに，地域の結びつき，構造や変容などを地誌的に考察する方法などについて理解すること。 【思考力・判断力・表現力等】現代世界の諸地域について，地域の結びつき，構造や変容などに着目して，主題を設定し，地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し，表現すること。 【主体的に取り組む態度】現代世界の諸地域について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする こと。	1節 中国 -項目ごとに整理して考察 1 中国の政治体制と多様な民族 2 中国の食生活と農業・水産業 3 中国の工業化と海外進出 4 経済発展に伴うさまざまな課題 2節 韓国 -項目ごとに整理して考察 1 韓国の歴史と生活文化 2 産業の発展と生活の変化 3節 ASEAN諸国 -項目ごとに整理して考察 1 ASEAN諸国の歴史と文化・民族 2 ASEAN諸国の農業とその変化 3 ASEAN諸国の工業とその発展 4 ASEANの変化と課題 4節 インド -経済成長に関連づけて考察 1 急速な経済成長を支えた産業の発展 2 増加する人口と農村の変化 3 インド社会の変化と経済格差の拡大 5節 西アジアと中央アジア -地域を比較して考察 1 イスラームとユダヤの生活文化	【知識及び技能】いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに，諸地域にみられる地域的特色や地球的課題などについて理解している。 いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに，地域の結びつき，構造や変容などを地誌的に考察する方法などについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】現代世界の諸地域について，地域の結びつき，構造や変容などに着目して，主題を設定し，地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】現代世界の諸地域について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	16
	定期考查			○	○		1

年間授業計画

東京都立千歳丘高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 地理歴史 科目 日本史探究

教科 地理歴史 科目 日本史探究 単位数 3 単位

対象学年組 第 3 学年 1 組～ 7 組（3組除く）

使用教科書 （『高等学校 日本史探究』第一出版社）

教科 地理歴史 の目標

- 【知識及び技能】
- 我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】
- 我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】
- 我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 日本史探究 の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	第1章 原始・古代の日本と東アジア 【知識及び技能】 原始社会の特色や古代の国家・社会との関わりの理解や、表現した時代を通観する問い、古代を展望する仮説を踏まえ、資料を扱う技能を活用し、古代の国家や社会の展開について、事象の意味や意義、関係性、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを多面的・多角的に考察し、根拠を示して表現する学習を通じて、古代がどのような時代であったかを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・旧石器文化から縄文文化への変化、弥生文化の成立に至る時期の日本列島の歴史的環境と文化の形成とを関連付けて時代の転換を理解し、原始社会の特色や古代の国家・社会との関わりについて多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現する。 【主体的に取り組む態度】 ・資料から情報を収集して読み取る技能を身に付けるとともに、読み取った情報から原始・古代の特色についての仮説を表現することを通じて、次節に向けて、見通しをもった学習を展開できるようにする。	第1節 日本文化の黎明 ①日本列島に人々がやってきた ②環境が変わり、定住生活がはじまった ③農耕がはじまってくらしが変わった 第2節 ヤマト政権と律令国家の形成 ①列島にクニが現れた ②巨大古墳がつくられる ③ヤマト政権の支配が列島を覆う ④争乱のなかから国家が生まれる ⑤強力な天皇が登場する	第1章 原始・古代の日本と東アジア 【知識及び技能】 原始社会の特色や古代の国家・社会との関わりの理解や、表現した時代を通観する問い、古代を展望する仮説を踏まえ、資料を扱う技能を活用し、古代の国家や社会の展開について、事象の意味や意義、関係性、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを多面的・多角的に考察し、根拠を示して表現する学習を通じて、古代がどのような時代であったかを理解できている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・旧石器文化から縄文文化への変化、弥生文化の成立に至る時期の日本列島の歴史的環境と文化の形成とを関連付けて時代の転換を理解し、原始社会の特色や古代の国家・社会との関わりについて多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現できている。 【主体的に取り組む態度】 ・資料から情報を収集して読み取る技能を身に付けるとともに、読み取った情報から原始・古代の特色についての仮説を表現することを通じて、次節に向けて、見通しをもった学習を展開できるようにできている。	○	○	○	3
	定期考査			○	○		1
		⑥法律が人々のくらしを変える ⑦国内が不安定になり仏教に安定を求める ⑧きびしい支配のなかで懸命に生きる 第3節 律令国家の変容 ①平安京がつくられた ②長く続く都と教えが成立した ③貴族による政治がおこなわれた ④受領によって地方支配が再編された		○	○	○	3

		⑤字習のまとめと探究		○	○	○	5
定期考査				○	○		1

2 学 期	第2章 中世の日本と世界	第1節 中世への転換 ①院政がはじまった ②平清盛が政治権力をにぎった ③鎌倉に新たな武家政権が成立した 第2節 鎌倉幕府の展開 ①鎌倉幕府の支配が広がる ②武士の土地支配が深まった ③農業が発達し、銭の流通がすすんだ ④モンゴルの脅威がせまってきた ⑤新しい仏教の教えが人々をとらえた	第2章 中世の日本と世界				
	【知識及び技能】 ・第1節で学んだ古代から中世への転換の理解や、表現した時代を通観する問い、中世を展望する仮説を踏まえ、資料を扱う技能を活用し、中世の国家や社会の展開について、事象の意味や意義、関係性、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを多面的・多角的に考察し、根拠を示して表現する学習を通じて、中世がどのような時代であったかを理解する。 【思考力、判断力、表現】 ・院政期から武家政権成立期の歴史の展開と歴史的環境とを関連付けて時代の転換を理解し、中世の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現する。 【主体的に取り組む態度】 ・資料から情報を収集して読み取る技能を身に付けるとともに、読み取った情報から中世の特色についての仮説を表現することを通じて、次節に向けて、見通しをもった学習を展開できるようにする。	第1節 中世への転換 ①院政がはじまった ②平清盛が政治権力をにぎった ③鎌倉に新たな武家政権が成立した 第2節 鎌倉幕府の展開 ①鎌倉幕府の支配が広がる ②武士の土地支配が深まった ③農業が発達し、銭の流通がすすんだ ④モンゴルの脅威がせまってきた ⑤新しい仏教の教えが人々をとらえた	【知識及び技能】 ・第1節で学んだ古代から中世への転換の理解や、表現した時代を通観する問い、中世を展望する仮説を踏まえ、資料を扱う技能を活用し、中世の国家や社会の展開について、事象の意味や意義、関係性、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを多面的・多角的に考察し、根拠を示して表現する学習を通じて、中世がどのような時代であったかを理解できている。 【思考力、判断力、表現】 ・院政期から武家政権成立期の歴史の展開と歴史的環境とを関連付けて時代の転換を理解し、中世の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現できている。 【主体的に取り組む態度】 ・資料から情報を収集して読み取る技能を身に付けるとともに、読み取った情報から中世の特色についての仮説を表現することを通じて、次節に向けて、見通しをもった学習を展開できている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
		第3節 室町幕府の展開 ①列島全体に動乱が続いた ②守護大名が台頭する ③東アジア世界と交流する ④商品の流通が活気を生んだ ⑤団結して立ち上がる民衆 ⑥現代までつながる文化が生まれた ⑦学習のまとめと探究		○	○	○	7
	定期考査			○	○		1

[illegible]

年間授業計画

東京都立千歳丘高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 地理歴史 科目 世界史探求

地理歴史 科 目： 世界史探求 単位数： 3 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 7 組 選択者

使用教科書：（『高校世界史』（山川出版））

教科 地理歴史 の目標

【知識及び技能】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 世界史探求 の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
世界史へのまなざし 地球環境からみる人類の歴史 【知識及び技能】 人類の誕生と地球規模での拡散・異動を基に、人類の歴史と地球環境との関わりを理解する。また衣食住、華族、教育、余暇などの身の周りの諸事象をもとに、私たちの日常生活が世界の歴史とつながっていることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 諸事象を捉えるための時間の尺度や、諸事象の空間的広がりに着目し、主題を設定し、地球の歴史における人類の歴史の位置と人類の特性を考察し、表現する。さらに、諸事象の来歴や変化に着目して、主題を設定し、身の周りの諸事象と世界の歴史との関連性を考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 世界の歴史についての諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	・自然環境と人類の進化 ・料理からみる世界のつながり	【知識・技能】 書資料を活用して人類の誕生と地球規模での拡散・異動を基に、人類の歴史と地球環境との関わりを理解し、また衣食住、華族、教育、余暇などの身の周りの諸事象をもとに、私たちの日常生活が世界の歴史とつながっていることを理解している。 【思考・判断・表現】 諸事象を捉えるための時間の尺度や、諸事象の空間的広がりに着目し、主題を設定し、地球の歴史における人類の歴史の位置と人類の特性を考察し、表現する。さらに、諸事象の来歴や変化に着目して、主題を設定し、身の周りの諸事象と世界の歴史との関連性を考察し、表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 世界の歴史について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに粘り強く自らの答えを出そうとしている。	○	○	○	3
諸地域の歴史的特質の形成 諸地域の歴史的特質への問と古代文明の歴史的特質 【知識及び技能】 資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けながら、諸資料を活用しながらオリエント文明、インダス文明、中華文明などをもとに、古代文明の歴史的特質を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 文明の形成に関わる諸事情の背景	・文明の誕生 ・オリエント文明 ・インダス文明 ・中華文明	知識・技能】 資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。オリエント文明、インダス文明、中華文明などを基に、古代文明の歴史的特質を理解している。 【思考・判断・表現】 文明の形成に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、諸地域の歴史的特質を読み解く観点について考察し、問を表現している。古代文明に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、主題を設定し、諸資料				

1 学期	や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、諸地域の歴史的特質を読み解く観点について考察し、問いを表現している。また、古代文明に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、自然環境と生活や文化との関連性、農耕・牧畜の意義などを多面的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求しようとする態度を養う。	を比較したり関連付けたりして読み解き、自然環境と生活や文化との関連性、農耕・牧畜の意義などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 世界の歴史や古代文明について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに自らの答えを出そうとしている。	○	○	○	13	
	定期考査		○	○		1	
	諸地域の歴史的特質 【知識及び技能】 秦漢と遊牧国家、唐と近隣諸国の動向などを基に、東アジアと中央ユーラシアの歴史的特質を理解する。仏教の成立とヒンドゥー教、南アジアと東南アジアの諸国家などを基に、南アジアとの諸国家などを基に、南アジアと東南アジアの歴史的特質を理解する。西アジアと地中海周辺国家、キリスト教とイスラームの成立とそれらを基盤とした国家の形成などを基に、西アジアと地中海周辺の歴史的特質を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 東アジアと中央ユーラシアの歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、唐の統治体制と社会や文化の特色、唐と近隣諸国との関係、遊牧民の社会の特徴と周辺諸地域との関係などを多面的・多角的に考察し、表現できる。南アジアと東南アジアの歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、南アジアと東南アジアにおける宗教や文化の特色、東南アジアと周辺諸地域との関係などを多面的・多角的に考察し、表現できる。西アジアと地中海周辺の歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、西アジアと地中海周辺の諸国家の社会や文化の特色、キリスト教とイスラームを基盤とした国家の特徴などを多面的・多角的に考察し、表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求しようとする態度を養う。	・東アジア世界の形成 ・南アジア、東南アジア世界の形成 ・西アジア、地中海世界の形成	【知識・技能】 秦漢と遊牧国家、唐と近隣諸国の動向などを基に、東アジアと中央ユーラシアの歴史的特質を理解している。仏教の成立とヒンドゥー教、南アジアと東南アジアの諸国家などを基に、南アジアとの諸国家などを基に、南アジアと東南アジアの歴史的特質を理解している。西アジアと地中海周辺国家、キリスト教とイスラームの成立とそれらを基盤とした国家の形成などを基に、西アジアと地中海周辺の歴史的特質を理解している。 【思考・判断・表現】 東アジアと中央ユーラシアの歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、唐の統治体制と社会や文化の特色、唐と近隣諸国との関係、遊牧民の社会の特徴と周辺諸地域との関係などを多面的・多角的に考察し、表現している。南アジアと東南アジアの歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、南アジアと東南アジアにおける宗教や文化の特色、東南アジアと周辺諸地域との関係などを多面的・多角的に考察し、表現している。西アジアと地中海周辺の歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、西アジアと地中海周辺の諸国家の社会や文化の特色、キリスト教とイスラームを基盤とした国家の特徴などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 諸地域の特質の形成について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに自らの答えを出そうとしている。	○	○	○	14
	定期考査		○	○		1	
	諸地域の交流・再編 諸地域の交流・再編への問いと結びつくユーラシアと諸地域 【知識及び技能】 資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身につけながら、諸資料を活用して西アジア社会の動向とアフリカ・アジアへのイスラームの伝播、ヨーロッパ封建社会とその展開、宋の社会とモンゴル帝国の拡大などを基に、海域と内陸にわたる地域の交流の広がりを構造的に理解する。また、	・イスラーム世界の拡大 ・ヨーロッパ封建社会 ・東アジア世界の変容とユーラシア世界 ・大航海時代と世界システムの出現	【知識及び技能】 資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身につけて、諸資料を活用して西アジア社会の動向とアフリカ・アジアへのイスラームの伝播、ヨーロッパ封建社会とその展開、宋の社会とモンゴル帝国の拡大などを基に、海域と内陸にわたる地域の交流の広がりを構造的に理解している。また、アジア海域での交易の興隆、明と日本・朝鮮の動向、スペインとポルトガルの活動などを基に、諸地域の交易の進展とヨーロッパの進出を構造的に理解している。 【思考力、判断力、表現力等】				

2 学 期	諸地域の結合・変容 諸地域の結合・変容への問と世界市場の形成と諸地域の結合 【知識及び技能】 資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身につけながら、産業革命と環大西洋革命、自由主義とナショナリズム、南北戦争の展開などをもとに、国民国家と近代民主主義社会の形成を構造的に理解する。更に国際的な分業体制と労働力の移動、イギリスを中心とした自由貿易体制、アジア諸国の植民地化と諸改革などを基に、世界市場の形成とアジア諸国の変容を構造的に理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 諸地域の結合・変容に関わる諸事情の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、諸地域の結合・変容を読み解く観点について考察し、問いを表現する。また、大西洋兩岸諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連・諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、産業革命や環大西洋革命の意味や意義、自由主義とナショナリズムの特徴、南北アメリカ大陸の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。世界市場の形成の形成とアジア諸国の動向に関わる諸事象の関連・諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、労働力の移動を促す要因、イギリスの覇権の特徴、アジア諸国の変容の地域的な特徴などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 世界市場の形成と諸地域の結合に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養う。	・大産業革命と環大西洋革命 ・自由主義と国民国家の形成 ・世界経済システムの形成 ・アジア諸国の変容	【知識及び技能】 資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身につけながら、産業革命と環大西洋革命、自由主義とナショナリズム、南北戦争の展開などをもとに、国民国家と近代民主主義社会の形成を構造的に理解している。更に国際的な分業体制と労働力の移動、イギリスを中心とした自由貿易体制、アジア諸国の植民地化と諸改革などを基に、世界市場の形成とアジア諸国の変容を構造的に理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 諸地域の結合・変容に関わる諸事情の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、諸地域の結合・変容を読み解く観点について考察し、問いを表現している。また、大西洋兩岸諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連・諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、産業革命や環大西洋革命の意味や意義、自由主義とナショナリズムの特徴、南北アメリカ大陸の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。世界市場の形成の形成とアジア諸国の動向に関わる諸事象の関連・諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、労働力の移動を促す要因、イギリスの覇権の特徴、アジア諸国の変容の地域的な特徴などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 諸地域の結合・変容への問と世界市場の形成と諸地域の結合について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに自らの答えを出そうとしている。	○	○	○	13
	帝国主義とナショナリズムの高揚 【知識及び技能】 第二次産業革命と帝国主義諸国の抗争、アジア諸国の変革などを基に、世界分割の進展とナショナリズムの高まりを構造的に理解する。更に第一次世界大戦とロシア革命、ヴェルサイユ・ワシントン体制の形成、アメリカ合衆国の台頭、アジア・アフリカの動向とナショナリズムなどを基に、第一次世界大戦の展開と諸地域の変容を構造的に理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 列強の対外進出とアジア・アフリカの動向に関わる諸事情の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、諸地域の結合・変容を読み解く、世界経済の構造的な変化、列強の帝国主義政策の共通点と相違点、アジア諸国のナショナリズムの特徴などを多面的・多角的に考察し、表現する。また、第一次世界大戦と大戦後の諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連・諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、第一次世界大戦後の国際協調主義の性格、アメリカ合衆国の台頭の要因、アジア・アフリカのナショナリズムの性格などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 帝国主義とナショナリズムの高揚	・帝国主義とアジアの民族運動 ・第一次世界大戦と社会の変容	【知識及び技能】 第二次産業革命と帝国主義諸国の抗争、アジア諸国の変革などを基に、世界分割の進展とナショナリズムの高まりを構造的に理解している。更に第一次世界大戦とロシア革命、ヴェルサイユ・ワシントン体制の形成、アメリカ合衆国の台頭、アジア・アフリカの動向とナショナリズムなどを基に、第一次世界大戦の展開と諸地域の変容を構造的に理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 列強の対外進出とアジア・アフリカの動向に関わる諸事情の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、諸地域の結合・変容を読み解く、世界経済の構造的な変化、列強の帝国主義政策の共通点と相違点、アジア諸国のナショナリズムの特徴などを多面的・多角的に考察し、表現している。また、第一次世界大戦と大戦後の諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連・諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、第一次世界大戦後の国際協調主義の性格、アメリカ合衆国の台頭の要因、アジア・アフリカのナショナリズムの性格などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 帝国主義とナショナリズムの高揚に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに自らの答えを出そうとしている。	○	○	○	14

	に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養う。						
	第二次世界大戦と諸地域の変容 【知識及び技能】 世界恐慌とファシズムの動向、ヴェルサイユ・ワシントン体制の同様などを基に、国際関係の緊張と対立を構造的に理解する。更に第二次世界大戦の展開と大戦後の国際秩序、冷戦とアジア諸国の独立の始まりを基に第二次世界大戦の展開と諸地域ののの変容を構造的に理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界恐慌と国際協調体制の動揺に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、世界恐慌に対する諸国家の対応策の共通点と相違点、ファシズムの特徴、第二次世界大戦に向かう国際関係の変化の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。また、第二次世界大戦と大戦後の諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連・諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、第二次世界大戦中の連合国による戦後構想と大戦後の国際秩序との関連、アジア諸国の独立の地域的な特徴などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 第二次世界大戦と諸地域の変容に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養う。	・第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成	【知識及び技能】 世界恐慌とファシズムの動向、ヴェルサイユ・ワシントン体制の動揺などを基に、国際関係の緊張と対立を構造的に理解している。更に第二次世界大戦の展開と大戦後の国際秩序、冷戦とアジア諸国の独立の始まりを基に第二次世界大戦の展開と諸地域ののの変容を構造的に理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 世界恐慌と国際協調体制の動揺に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、世界恐慌に対する諸国家の対応策の共通点と相違点、ファシズムの特徴、第二次世界大戦に向かう国際関係の変化の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。また、第二次世界大戦と大戦後の諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連・諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、第二次世界大戦中の連合国による戦後構想と大戦後の国際秩序との関連、アジア諸国の独立の地域的な特徴などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 第二次世界大戦と諸地域の変容に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに自らの答えを出そうとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
3学期	地球世界の課題 【知識及び技能】 諸資料を活用して、紛争解決や共生、経済の格差の是正や経済発展、科学技術の発展や文化の変容などの今日の地球世界の諸課題を基に、歴史的経緯を踏まえて地球世界の課題を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 今日の地球世界の課題である紛争解決や共生、経済の格差の是正や経済発展、科学技術の発展や文化の変容などに関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、地球世界の課題の形成にかかわる世界の歴史について多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 第二次世界大戦と諸地域の変容に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 今日の地球世界の課題に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養う。	・冷戦と第三世界の台頭 ・冷戦の終結と今日の世界	【知識及び技能】 諸資料を活用して、紛争解決や共生、経済の格差の是正や経済発展、科学技術の発展や文化の変容などの今日の地球世界の諸課題を基に、歴史的経緯を踏まえて地球世界の課題を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 今日の地球世界の課題である紛争解決や共生、経済の格差の是正や経済発展、科学技術の発展や文化の変容などに関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、地球世界の課題の形成にかかわる世界の歴史について多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 地球世界の課題に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに自らの答えを出そうとしている。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1

合計
105

東京都立千歳丘高等学校 令和6年度（3学年用）教科 公民 科目 政治・経済

单位数： 2 单位

使用教科書：（実教 政経702 『詳述政治・経済』

【学びに向かう力、人間性等】よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、人間としての在り方生き方についての自覚や、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身に付けた判断基準を根拠に構想する力や、構想したことの実当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を養う。	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、涵 かん 養 される。現代社会に 生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き 国民 社会 を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権 を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1	民主政治の基本原理 【知識・技能】 - 政治と法の意義と機能，基本的人権の保障と法の支配，権利と義務との関係，議会制民主主義について，現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 【思考・判断・表現】 - 政党政治などの観点から，望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 - 現実社会の諸課題について主体的に追究して，民主政治の基本原理における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	1. 政治と法 2. 民主政治と人権保障の発展 3. 国民主権と民主主義の発展 4. 世界政治制度	民主政治の基本原理 【知識・技能】 - 政治と法の意義と機能，基本的人権の保障と法の支配，権利と義務との関係，議会制民主主義について，現実社会の諸事象を通して理解を深めようとしている。 【思考・判断・表現】 - 政党政治などの観点から，望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察，構想し，表現しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 - 現実社会の諸課題について主体的に追究して，民主政治の基本原理における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	○	○	○	5
	日本国憲法の基本的性格 【知識・技能】 - 基本的人権の保障と法の支配，権利と義務との関係，議会制民主主義，地方自治について，現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 【思考・判断・表現】 - 民主政治の本質を基に，日本国憲法と現代政治の在り方との関連について多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 - 現実社会の諸課題について主体的に追究して，日本国憲法の基本的性格における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	1. 日本国憲法の成立 2. 平和主義 3. 基本的人権の保障 4. 人権の広がり	日本国憲法の基本的性格 【知識・技能】 - 基本的人権の保障と法の支配，権利と義務との関係，議会制民主主義，地方自治について，現実社会の諸事象を通して理解を深めようとしている。 【思考・判断・表現】 - 民主政治の本質を基に，日本国憲法と現代政治の在り方との関連について多面的・多角的に考察し，表現しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 - 現実社会の諸課題について主体的に追究して，日本国憲法の基本的性格における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	○	○	○	5
1 学期	定期考査			○	○		1
	日本の政治機構 【知識・技能】 基本的人権の保障と法の支配，権利と義務との関係，議会制民主主義，地方自治について，現実社会の諸事象を通して理解を深めている。	1. 立法 2. 行政 3. 司法 4. 地方自治	日本の政治機構 【知識・技能】 基本的人権の保障と法の支配，権利と義務との関係，議会制民主主義，地方自治について，現実社会の諸事象を通して理解を深めようとしている。 【思考・判断・表現】				

	【思考・判断・表現】 ・政党政治や選挙などの観点から，望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・現実社会の諸課題について主体的に追究して，日本の政治機構における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。		・政党政治や選挙などの観点から，望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察，構想し，表現しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・現実社会の諸課題について主体的に追究して，日本の政治機構における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	○	○	○	8
	現代日本の政治 【知識・技能】 ・権利と義務との関係，議会制民主主義，地方自治について，現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・政党政治や選挙などの観点から，望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・現実社会の諸課題について主体的に追究して，現代日本の政治における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	1. 戦後政治の歩み 2. 選挙制度 3. 政治参加と世論 1. 戦後政治の歩み 2. 選挙制度 3. 政治参加と世論	現代日本の政治 【知識・技能】 ・権利と義務との関係，議会制民主主義，地方自治について，現実社会の諸事象を通して理解を深めようとしている。 【思考・判断・表現】 ・政党政治や選挙などの観点から，望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察，構想し，表現しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・現実社会の諸課題について主体的に追究して，現代日本の政治における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
2 学 期	経済社会の変容 【知識・技能】 ・経済活動について，現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・経済活動について多面的・多角的に考察し，表現させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・現実社会の諸課題について主体的に追究して，経済社会の変容における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	1. 経済活動の意義 2. 経済社会の形成と変容	経済社会の変容 【知識・技能】 ・経済活動について，現実社会の諸事象を通して理解を深めようとしている。 【思考・判断・表現】 ・経済活動について多面的・多角的に考察し，表現させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・現実社会の諸課題について主体的に追究して，経済社会の変容における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	○	○	○	8
	現代経済のしくみ 【知識・技能】 ・経済活動と市場，経済主体と経済循環，国民経済の大きさと経済成長，物価と景気変動，財政の働きと仕組み及び租税などの意義，金融の働きと仕組みについて，現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・市場経済の機能と限界，持続可能な財政及び租税の在り方，金融を通じた経済活動の活性化について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・現実社会の諸課題について主体的に追究して，現代経済のしくみにおける学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	1. 市場機構 2. 現代の企業 3. 国民所得と経済成長 4. 金融のしくみ 5. 財政のしくみ	現代経済のしくみ 【知識・技能】 ・経済活動と市場，経済主体と経済循環，国民経済の大きさと経済成長，物価と景気変動，財政の働きと仕組み及び租税などの意義，金融の働きと仕組みについて，現実社会の諸事象を通して理解を深めようとしている。 【思考・判断・表現】 ・市場経済の機能と限界，持続可能な財政及び租税の在り方，金融を通じた経済活動の活性化について多面的・多角的に考察，構想し，表現しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・現実社会の諸課題について主体的に追究して，現代経済のしくみにおける学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	○	○	○	3
	定期考査			○	○		1
		現代経済と福祉の向上 【知識・技能】 ・経済活動と市場，経済主体と経済循環，国民経済の大きさと経済成長，物価と景気変動，財政の働きと仕組み及び租税などの意義，金融の働きと仕組みについて，現実社会の諸事象を通して理解を深めること。 【思考・判断・表現】 ・経済活動と福祉の向上との関連について多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・現実社会の諸課題について主体的に追究して，現代経済と福祉の向上における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	1. 経済の停滞と再生 2. 日本の中小企業と農業 3. 国民の暮らし 4. 環境保全と公害防止 5. 労使関係と労働条件の改善 6. 社会保障の役割	現代経済と福祉の向上 【知識・技能】 ・経済活動と市場，経済主体と経済循環，国民経済の大きさと経済成長，物価と景気変動，財政の働きと仕組み及び租税などの意義，金融の働きと仕組みについて，現実社会の諸事象を通して理解を深めること。 【思考・判断・表現】 ・経済活動と福祉の向上との関連について多面的・多角的に考察し，表現しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・現実社会の諸課題について主体的に追究して，現代経済と福祉の向上における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	○	○	○

現代日本における諸課題の探究 【知識・技能】 ・現代日本における政治・経済の諸課題について、必要な知識を習得している。 【思考・判断・表現】 ・少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、地域社会の自立と政府、多様な働き方・生き方を可能にする社会、産業構造の変化と起業、歳入・歳出両面での財政健全化、食料の安定供給の確保と持続可能な農業構造の実現、防災と安全・安心な社会の実現などについて、取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想し、よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明、論述している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・現代日本における政治・経済の諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	1. 地域社会の自立と政府 2. 防災と安全・安心な社会の実現 3. 歳入・歳出両面での財政健全化 4. 産業構造の変化と企業 5. 食料の安定供給の確保と持続可能な職業構造の実現 6. 多様な働き方・生き方を可能にする社会 7. 少子高齢社会における社会保障の充実・安定化	現代日本における諸課題の探究 【知識・技能】 ・現代日本における政治・経済の諸課題について、必要な知識を習得しようとしている。 【思考・判断・表現】 ・少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、地域社会の自立と政府、多様な働き方・生き方を可能にする社会、産業構造の変化と起業、歳入・歳出両面での財政健全化、食料の安定供給の確保と持続可能な農業構造の実現、防災と安全・安心な社会の実現などについて、取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想し、よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明、論述しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・現代日本における政治・経済の諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	8
定期考査			○	○		1
現代の国際政治 【知識・技能】 ・国際社会の変遷、人権、国家主権、領土（領海、領空を含む。）などに関する国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割、我が国の安全保障と防衛、国際貢献について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に、国際法の果たす役割について多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・現実社会の諸課題について主体的に追究して、現代の国際政治における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	1. 国際政治の特質と国際法 2. 国際連合と国際協力 3. 現代国際政治の動向 4. 核兵器と軍縮 5. 国際紛争と難民 6. 国際政治と日本	現代の国際政治 【知識・技能】 ・国際社会の変遷、人権、国家主権、領土（領海、領空を含む。）などに関する国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割、我が国の安全保障と防衛、国際貢献について、現実社会の諸事象を通して理解を深めようとしている。 【思考・判断・表現】 ・国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に、国際法の果たす役割について多面的・多角的に考察し、表現しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・現実社会の諸課題について主体的に追究して、現代の国際政治における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	○	○	○	8
現代の国際経済 【知識・技能】 ・貿易の現状と意義、為替相場の変動、国民経済と国際収支、国際協調の必要性や国際経済機関の役割について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。	1. 商品・資本の流れと国際収支 2. 国際経済体制の変化 3. グローバル化と金融危機 4. 地域経済統合と新興国の台頭 5. 地球環境とエネルギー 6. 経済協力と人間開発の課題	現代の国際経済 【知識・技能】 ・貿易の現状と意義、為替相場の変動、国民経済と国際収支、国際協調の必要性や国際経済機関の役割について、現実社会の諸事象を通して理解を深めようとしている。 【思考・判断・表現】 ・現実社会の諸課題について主体的に追究して、現代の国際経済における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。				

3 学 期	【思考・判断・表現】 ・相互依存関係が深まる国際経済の特質について多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・現実社会の諸課題について主体的に追究して、現代の国際経済における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。				6
	定期考査				1
	国際社会の諸課題の探究 【知識・技能】 ・グローバル化する国際社会の諸課題について、必要な知識を習得している。 【思考・判断・表現】 ・グローバル化に伴う人々の生活や社会の変容、地球環境と資源・エネルギー問題、国際経済格差の是正と国際協力、イノベーションと成長市場、人種・民族問題や地域紛争の解決に向けた国際社会の取組、持続可能な国際社会づくりなどについて、取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想し、よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明、論述している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・グローバル化する国際社会の諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	1. 紛争の解決に向けた国際社会の取り組み 2. グローバル化にともなう人々の生活や社会の変容 3. イノベーションと成長市場 4. 地球環境と資源・エネルギー問題 5. 国際経済格差の是正と国際協力 6. 持続可能な国際社会づくり	国際社会の諸課題の探究 【知識・技能】 ・グローバル化する国際社会の諸課題について、必要な知識を習得しようとしている。 【思考・判断・表現】 ・グローバル化に伴う人々の生活や社会の変容、地球環境と資源・エネルギー問題、国際経済格差の是正と国際協力、イノベーションと成長市場、人種・民族問題や地域紛争の解決に向けた国際社会の取組、持続可能な国際社会づくりなどについて、取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想し、よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明、論述しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・グローバル化する国際社会の諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。		
合計					
70					

年間授業計画

東京都立千歳丘高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 保健体育 科目 体育

教 科： 保健体育 科 目： 体育 単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ 現代高等保健体育 ）

教科 保健体育 の目標

- 【知 識 及 び 技 能】 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての他他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う

科目 体育 の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	A 単元 体づくり運動 【知識及び技能】 体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組むこと 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとし、話し合いに貢献しようとし、健康・安全を確保すること。	・指導事項 体力トレーニング サーキットトレーニング 持久力トレーニング 等 ・教材 プリント	【知識・技能】 ・緊張したり緊張を解いて脱力したりする運動を行うことを通して、気付いたり関わり合ったりすること。 ・いろいろな条件で、歩いたり走ったり飛び跳ねたりする運動を行うことを通して、気付いたり関わり合ったりすること。 【思考・判断・表現】 ・ねらいや体力の程度を踏まえ、自己や仲間の課題に応じた強度、時間、回数、頻度を設定すること。 ・体力の程度や性別等の違いに配慮して、仲間とともに体づくり運動を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けること 【主体的に学習に取り組む態度】 ・体づくり運動の学習に自主的に取り組もうとすること。 ・仲間に課題を伝え合うなど、互いに助け合い教え合おうとすること。	○	○	○	5
	C 単元 球技 【知識及び技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、体力の高め方、課題解決の方法などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えること 【学びに向かう力、人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとし、合意形成に貢献しようとし、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとし、互いに助け合い高め合おうとすることなど、健康・安全を確保すること	・指導事項 グループごとにおける授業計画 活動内容、指導方法の助言 安全確保の視点 グループにおける反省、改善におけるフィードバック	【知識・技能】 ・球技の型や種目によって必要な体力要素があり、その型や種目の技能に関連させながら体力を高めることができること。 ・課題解決の方法には、チームや自己に応じた目標の設定、目標を達成するための課題の設定、課題解決のための練習法などの選択と実践、ゲームなどを通じた学習成果の確認、新たな目標の設定といった過程があること。 【思考・判断・表現】 ・選択した運動について、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘すること。 ・課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。 ・チームや自己の課題を解決するための練習の計画を立てること。 ・練習やゲームの場面で、チームや自己の危険を回避するための活動の仕方を提案すること 【主体的に学習に取り組む態度】 ・球技の学習に主体的に取り組もうとすること。 ・フェアなプレイを大切にしようとし、作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとし、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとし、仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとすること。	○	○	○	25

[illegible]

年間授業計画

東京都立千歳丘高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅢ

教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅢ 単位数 3 単位

対象学年組 第 3 学年 組～ 組

使用教科書 (Grove English CommunicationⅢ 文英堂)

教科 外国語 の目標

- 【知識及び技能】外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅢ の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語でのコミュニケーションを取れるよう習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既有的知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしている。	知識及び技能を活用し、外国語でのコミュニケーションや課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けている。	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 〔や〕	話 〔発〕	書					
Lesson 1 Fashion Revolution: Who Made Your Clothes? 【知識及び技能】 S+V+O(=疑問詞節など), S+V+O1+O2(=疑問詞節など/関係代名詞/関係代名詞の非制限的用法)に関する事項を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 Fashion Revolutionの活動について、各パラグラフのつながりを意識しながら必要な情報を読み取り、文章の概要や要点、詳細を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 Fashion Revolutionの活動について、各パラグラフのつながりを意識しながら必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を	・指導事項 ●Fashion Revolutionの活動について、パラグラフどうしのつながりを意識しながら、話題の概要や要点をとらえる。 ●Fashion Revolutionの活動について、情報や自分の考え・感想などをまとめたり、洋服を製造する国についての知識や考えを交換したりする。 ・教材 教科書、リスニング教材、文法教材等 ・一人1台端末を状況に応じて使用する。	○	○	○	○	○	左記の具体的な指導目標の達成度を、定期考査、小テスト、提出物、授業中の活動により、総合的に評価する。	○	○	○	3
Lesson 2 The Custom of Food Samples 【知識及び技能】 S+V+O+O, S+V+O+C/助動詞/S+V+O(=疑問詞節など), S+V+O1+O2(=疑問詞節など)/省略に関する事項を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 食品サンプルについて、5W1Hの情報を意識しながら必要な情報を読み取り、文章の概要や要点、詳細を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 食品サンプルについて、5W1Hの情報を意識しながら必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握しようとしている。	・指導事項 ●プラスチック製の食品サンプルについて、5W1Hの情報を意識しながら、話題の概要や要点をとらえる。 ●食品サンプルについて、情報や自分の考え・感想などをまとめたり、考えを交換したりする。 ・教材 教科書、リスニング教材、文法教材等 ・一人1台端末を状況に応じて使用する。	○	○	○	○	○	左記の具体的な指導目標の達成度を、定期考査、小テスト、提出物、授業中の活動により、総合的に評価する。	○	○	○	3
Lesson 3 A Boy Who Inspired the World 【知識及び技能】 現在・過去・未来/進行形/分詞構文/仮定法に関する事項を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 夢の実現のために努力するフィリピンの少年について、時間的順序を意識しながら必要な情報を読み取り、文章の概要や要点、詳細を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 夢の実現のために努力するフィリピンの少年について、時間的順序を意識しながら必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握しようとしている。	・指導事項 ●大学生がファストフード店の窓から見た光景について、時間的順序を意識しながら、話題の概要や要点をとらえる。 ●貧しい少年が夢を実現するためにしている努力について、情報や自分の考え・感想などをまとめたり、交換したりする。 ・教材 教科書、リスニング教材、文法教材等 ・一人1台端末を状況に応じて使用する。	○	○	○	○	○	左記の具体的な指導目標の達成度を、定期考査、小テスト、提出物、授業中の活動により、総合的に評価する。	○	○	○	3

1 学 期	Lesson 4 Socotra: A Unique Island 【知識及び技能】 受け身/助動詞を含む受け身/S+V+O+0, S+V+O+Cの受け身に関する事項を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ソコトラ島について、言い換え表現や代名詞の内容を意識しながら必要な情報を読み取り、文章の概要や要点、詳細を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 ソコトラ島について、言い換え表現や代名詞の内容を意識しながら必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握しようとしている。	・指導事項 ●世界遺産のソコトラ島について、言い換え表現や代名詞の内容を意識しながら、話題の概要や要点をとらえる。 ●ソコトラ島についての情報、自分の考え・感想などをまとめたり、日本にある世界遺産の知識や経験など交換したりする。 ・教材 教科書、リスニング教材、文法教材等 ・一人1台端末を状況に応じて使用する。	○	○	○	○	○	左記の具体的な指導目標の達成度を、定期考査、小テスト、提出物、授業中の活動により、総合的に評価する。	○	○	○	3
	Lesson 5 No Meat on Monday 【知識及び技能】 S+V+O+to不定詞/動名詞/同格のthatに関する事項を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 Meat Free Mondayの活動内容と背景について、各パラグラフの役割を意識しながら必要な情報を読み取り、文章の概要や要点、詳細を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 Meat Free Mondayの活動内容と背景について、各パラグラフの役割を意識しながら必要な情報を読み取り、文章の概要や要点、詳細を把握している。	・指導事項 ●ミートフリーマンデーの活動内容と背景について、各パラグラフの役割を意識しながら、話題の概要や要点をとらえる。 ●ミートフリーマンデーの活動内容と背景について、情報や自分の考え・感想などをまとめたり、肉なしのランチについての自分の考えや感想など交換したりする。 ・教材 教科書、リスニング教材、文法教材等 ・一人1台端末を状況に応じて使用する。	○	○	○	○	○	左記の具体的な指導目標の達成度を、定期考査、小テスト、提出物、授業中の活動により、総合的に評価する。	○	○	○	3
	Lesson 6 Bamboo Trains 【知識及び技能】 バンブートレインについて、必要な情報を聞き取り、文章の概要や要点、詳細を把握している。 【思考力、判断力、表現力等】 バンブートレインについて、因果関係を意識しながら必要な情報を読み取り、文章の概要や要点、詳細を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 バンブートレインについて、因果関係を意識しながら必要な情報を聞き取り、文章の概要や要点、詳細を把握している。	・指導事項 ●カンボジアの竹の列車について、因果関係を意識しながら、話題の概要や要点をとらえる。 ●バンブートレインについて、情報や自分の考え・感想などをまとめたり、カンボジアやカンボジアの世界遺産の知識や感想などを交換したりする。 ・教材 教科書、リスニング教材、文法教材等 ・一人1台端末を状況に応じて使用する。	○	○	○	○	○	左記の具体的な指導目標の達成度を、定期考査、小テスト、提出物、授業中の活動により、総合的に評価する。	○	○	○	3
	Lesson 7 Holiday Weight Gain 【知識及び技能】 to不定詞/比較に関する事項を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 祝祭休日期間の体重増加について、比較されている内容を整理しながら必要な情報を読み取り、文章の概要や要点、詳細を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 祝祭休日期間の体重増加について、比較されている内容を整理しながら必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握しようとしている。	・指導事項 ●祝祭休日期間の体重増加について、比較されている事柄の内容を整理しながら、話題の概要や要点をとらえる。 ●祝祭休日期間の体重増加についての情報や自分の考え・感想などをまとめたり、日本で最も体重が増加する休日期間についての意見や考えなどを交換したりする。 ・教材 教科書、リスニング教材、文法教材等 ・一人1台端末を状況に応じて使用する。	○	○	○	○	○	左記の具体的な指導目標の達成度を、定期考査、小テスト、提出物、授業中の活動により、総合的に評価する。	○	○	○	3
	中間考査								○	○		1
	Lesson 8 A Feahery Find in Amber 【知識及び技能】 助動詞+完了形/S+V+O+C(=原形不定詞)/倒置に関する事項を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 琥珀の中の恐竜の羽毛について、事実と意見の違いを意識しながら、話題の概要や要点をとらえる。 ●琥珀の中の恐竜の羽毛について、情報や自分の考え・感想などをまとめたり、日本にある世界遺産の知識や経験など交換したりする。 ・教材 教科書、リスニング教材、文法教材等 ・一人1台端末を状況に応じて使用する。	・指導事項 ●琥珀の中の恐竜の羽毛について、事実と意見の違いを意識しながら、話題の概要や要点をとらえる。 ●琥珀の中の恐竜の羽毛について、情報や自分の考え・感想などをまとめたり、日本にある世界遺産の知識や経験など交換したりする。 ・教材 教科書、リスニング教材、文法教材等 ・一人1台端末を状況に応じて使用する。						左記の具体的な指導目標の達成度を、定期考査、小テスト、提出物、授業中の活動により、総合的に評価する。				

2 学 期	Lesson 13 Audrey Tang: Not Just an IT Expert 【知識及び技能】 It is+～(for～)+to不定詞/関係副詞に関する事項を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 タン氏の考えや行動、街づくりに関するウェブサイトについて、必要な情報を読み取り、文章の概要や要点、詳細を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 タン氏の考えや行動、街づくりに関するウェブサイトについて、必要な情報を読み取り、文章の展開 期末考査	・指導事項 ●オードリー・タン氏の考えや行動について、文章の展開に注意しながら概要や要点、詳細を目的に応じてとらえる。 ●タン氏の考えや行動、タン氏が引用する“Anthem”の歌詞について、情報や自分の考え・感想などをまとめたり、考えを交換したり、まちづくりのワークショップの計画案を作り、その内容の質疑応答を続けたりする。 ・教材 教科書、リスニング教材、文法教材等 ・一人1台端末を状況に応じて使用する。	○	○	○	○	○	左記の具体的な指導目標の達成度を、定期考査、小テスト、提出物、授業中の活動により、総合的に評価する。	○	○	○	4
									○	○		1
	Lesson 14 Earth Hour 【知識及び技能】 現在・過去・未来/進行形/S+V+O+C(=現在分詞,過去分詞)/倒置に関する事項を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 Earth Hourの活動とその広がりや、地球温暖化に対応するEVの推進について、情報や自分の考え・感想などをまとめたり、日常生活での省エネの工夫について考えを伝えあうやり取りを続けたりする。 ・教材 教科書、リスニング教材、文法教材等 ・一人1台端末を状況に応じて使用する。	●指導事項 ●Earth Hourの活動とその広がりや、地球温暖化に対応するEVの推進について、文章の展開に注意しながら話題の概要や要点をとらえる。 ●Earth Hourの活動とその広がりや、地球温暖化に対応するEVの推進について、情報や自分の考え・感想などをまとめたり、日常生活での省エネの工夫について考えを伝えあうやり取りを続けたりする。 ・教材 教科書、リスニング教材、文法教材等 ・一人1台端末を状況に応じて使用する。	○	○	○	○	○	左記の具体的な指導目標の達成度を、定期考査、小テスト、提出物、授業中の活動により、総合的に評価する。	○	○	○	4
	Lesson 15 Creating a Bright Future Through Chocolate 【知識及び技能】 完了進行形/ It is+形容詞・名詞+that節/関係副詞の非制限的用法に関する事項を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 チョコレート原料産地と児童労働について、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、文章の概要や要点、詳細を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 チョコレート原料産地と児童労働について、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握し	・指導事項 ●チョコレートの原料産地と児童労働について、文章の展開に注意しながら話題の概要や要点をとらえる。 ●チョコレートの原料産地と児童労働について、情報や自分の考え・感想などをまとめ、発表したり、スマイル・ガーナプロジェクトへの参加についての自分の考えや意見を交換したりする。 ・教材 教科書、リスニング教材、文法教材等 ・一人1台端末を状況に応じて使用する。	○	○	○	○	○	左記の具体的な指導目標の達成度を、定期考査、小テスト、提出物、授業中の活動により、総合的に評価する。	○	○	○	4
	Lesson 16 Spot Fake News 【知識及び技能】 完了形/完了進行形/S+V+O+to不定詞に関する事項を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ネットのフェイクニュースとメディアリテラシーの重要性について、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、文章の概要や要点、詳細を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 ネットのフェイクニュースとメディアリテラシーの重要性について、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握しようとし	・指導事項 ●ネットのフェイクニュースとメディアリテラシーの重要性について、文章の展開に注意しながら話題の概要や要点をとらえる。 ●フェイクニュースとメディアリテラシーの重要性について、情報や自分の考え・感想などをまとめたり、スフェイクニュースを見分けるポイントについての自分の考えや意見を交換したりする。 ・教材 教科書、リスニング教材、文法教材等 ・一人1台端末を状況に応じて使用する。	○	○	○	○	○	左記の具体的な指導目標の達成度を、定期考査、小テスト、提出物、授業中の活動により、総合的に評価する。	○	○	○	4

[illegible]

[illegible]

年間授業計画

東京都立千歳丘高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 外国語 科目 論理・表現Ⅲ

教 科： 外国語 科 目： 論理・表現Ⅲ 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ APPLAUSE ENGLISH LOGIC AND EXPRESSIONⅢ 開隆堂 ）

教科 外国語 の目標

- 【知 識 及 び 技 能】外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 論理・表現Ⅲ の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしている。	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けている。	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書					
1 学 期	Lesson1 What Are You Going to Do during the Golden Week Holidays? 【知識及び技能】 予定／意図／確信／希望・願望を表す表現の用法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ゴールデンウィークの計画について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく発表している。 【学びに向かう力、人間性等】 ゴールデンウィークの計画について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手に積極的に発表しようとしている。	・指導事項 予定／意図／確信／希望・願望を表す表現を理解した上で、ゴールデンウィークの予定についてわかりやすく表現し、発表する。 ・教材 教科書・速読教材等 ・一人1台端末を状況に応じて使用する。	○	○	○	○	○	左記の具体的な指導目標の達成度を、定期考査、小テスト、提出物、授業中の活動により、総合的に評価する。	○	○	○	5
	Lesson2 What Do You Want to Do in the Future? 【知識及び技能】 好き・嫌い／得意・不得意／個人的感想を表す表現の用法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 将来就きたい職業とその理由や重視するポイントについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく発表している。 【学びに向かう力、人間性等】 将来就きたい職業とその理由や重視するポイントについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手に積極的に発表しようとしている。	・指導事項 好き・嫌い／得意・不得意／個人的感想を表す表現を理解した上で、自分と友だちの付きたい職業について、わかりやすく表現し、発表する。 ・教材 教科書・速読教材等 ・一人1台端末を状況に応じて使用する。	○	○	○	○	○	左記の具体的な指導目標の達成度を、定期考査、小テスト、提出物、授業中の活動により、総合的に評価する。	○	○	○	8
	定期考査								○	○		1
	Lesson3 Suggest a New Style of Traveling 【知識及び技能】 提案・助言／必要性・義務／勧誘／受諾・辞退を表す表現の用法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 エコツーリズムの必要性や具体的方法などについて、ペアやグループでの話し合いをとおして、自分たちの考えをまとめ、それを聞き手にわかりやすく発表している。 【学びに向かう力、人間性等】 エコツーリズムの必要性や具体的方法などについて、ペアやグループでの話し合いをとおして、自分たちの考えをまとめ、それを聞き手に積極的に発表しようとしている。	・指導事項 提案・助言／必要性・義務／勧誘／受諾・辞退を表す表現を理解した上で、その知識を活用してエコツーリズムを推進している観光地について調べ、わかりやすく表現し、発表する。 ・教材 教科書・速読教材等 ・一人1台端末を状況に応じて使用する。	○	○	○	○	○	左記の具体的な指導目標の達成度を、定期考査、小テスト、提出物、授業中の活動により、総合的に評価する。	○	○	○	8

2 学 期	Lesson4 Communicating Your Requests 【知識及び技能】 依頼／要請／許可を表す表現の用法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 プレゼンテーション大会に関する要望などについて、自分の考えを読み手にわかりやすく伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 プレゼンテーション大会に関する要望などについて、自分の考えを読み手に積極的に伝えようとしている。	・指導事項 依頼／要請／許可を表す表現の用法を理解した上で、英語プレゼンテーション主催者に自分の要望を伝えるEメールを書く。 ・教材 教科書・速読教材等 ・一人1台端末を状況に応じて使用する。	○	○	○	○	○	左記の具体的な指導目標の達成度を、定期考査、小テスト、提出物、授業中の活動により、総合的に評価する。	○	○	○	7
	定期考査								○	○		1
	Lesson5 Thank You for Your Support 【知識及び技能】 感謝／祝福・喜び／同情／心配・懸念を表す表現の用法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 感謝や祝福などの気持ちについて、ペアでの話し合いをとおして、自分たちの考えをまとめ、読み手にわかりやすく伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 感謝や祝福などの気持ちについて、ペアでの話し合いをとおして、自分たちの考えをまとめ、読み手に積極的に伝えようとしている。	・指導事項 感謝／祝福・喜び／同情／心配・懸念を表す表現を理解した上で、自分が相手に対して感謝していることについてわかりやすく伝える。 ・教材 教科書・速読教材等 ・一人1台端末を状況に応じて使用する。	○	○	○	○	○	左記の具体的な指導目標の達成度を、定期考査、小テスト、提出物、授業中の活動により、総合的に評価する。	○	○	○	2
	Lesson6 How to Complain Politely 【知識及び技能】 苦情／謝罪／譲歩を表す表現の用法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 自分が置かれている状況や要望について、聞き手にわかりやすく伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 自分が置かれている状況や要望について、聞き手に積極的に伝えようとしている。	・指導事項 苦情／謝罪／譲歩を表す表現を理解した上で、生活騒音についての苦情を丁寧に隣人に伝える。 ・教材 教科書・速読教材等 ・一人1台端末を状況に応じて使用する。	○	○	○	○	○	左記の具体的な指導目標の達成度を、定期考査、小テスト、提出物、授業中の活動により、総合的に評価する。	○	○	○	5

[illegible]

年間授業計画

東京都立千歳丘高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 総合的な探究の時間 科目 総合的な探究の時間

教科 科： 総合的な探究の時間 科 目： 総合的な探究の時間 単位数： 1 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：

教科 総合的な探究の時間 の目標

- 【知識及び技能】探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

科目 総合的な探究の時間 の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
自己理解、他者理解、適性について、実際に行動することで理解を深める。また、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付ける。	自らの個性や適性について向き合い、自分らしいコミュニケーションの取り方を見つける。また、問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。	自分や自分に関わりのある人、事象に対して謙虚に向き合い、自分の進むべき道を決めることの大切さを理解する。また、課題探究に主体的・協働的に取り組み、よりよい社会を実現しようとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	課題研究のテーマの決定 ・課題研究のテーマを見いだす	実生活や実社会と自己との関わりから、課題研究のテーマを見いだすことができるようにする。	【知識及び技能】課題のテーマの発見に必要な知識及び技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】実社会や実生活と自己との関わりから課題研究のテーマの見いだしている。 【学びに向かう力、人間性等】課題探究に主体的・協働的に取り組んでいる。	○	○	○	
	リサーチクエストの確定 ・自分の取り組むべき課題（リサーチクエスト）を見いだす	実生活や実社会と自己との関わりから、リサーチクエストを見いだすとともに、課題と向き合い、吟味することができるようにする。	【知識及び技能】リサーチクエストの発見に必要な知識及び技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】研究すべき課題を見いだすとともに、立てた課題が問い直して、よりよいものになっている。 【学びに向かう力、人間性等】見いだした問題と向き合って、自分で取り組むべき課題を吟味しようとしている。	○	○	○	
	仮説立て ・リサーチクエストに対する仮説を考え、表現する	見いだしたリサーチクエストに対して、自分の知識や技能を活用して、仮説を見いだし、表現できるようにする。	【知識及び技能】課題の解決に必要な知識や技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】自らの知識や技能を活用し、課題に対する仮説を考え、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】自ら立てた課題について、進んで仮説を見いだし、表現しようとしている。	○	○	○	
	検証方法の検討 ・リサーチクエストの解決に向けた検証方法を考え、表現する	リサーチクエストの解決に必要なものを選択して検証方法を考えることができるようにする。	【知識及び技能】課題の解決に向けた検証方法に必要な知識や技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】検証に向けて知識や技能を選択したり、適用したり、組み合わせたりして活用し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】課題の検証に向けて自ら進んで、課題と向き合い、検証方法の検討を行っている。	○	○	○	
2 学 期	仮説の検証・実施 ・自分の仮説から考えた検証方法を実施したり、情報を収集したりして、整理・分析する	・検証方法を実際に実施し、結果を考察したり、情報を収集・分析したりして、仮説の検証を行えるようにする。	【知識及び技能】情報の収集や問題解決に関する知識・技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】検証などによって得られた情報を整理・分析し、問いに対する考えを見いだし、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】自ら進んで、仮説に対する検証を行い、よりよい検証や考察を行おうとしている。	○	○	○	
	発表準備・研究発表 ・自分の課題や仮説、検証方法とその結果、考察についてまとめ、表現する	・自分で行った課題研究について、情報を整理してまとめ・表現できるようにする。	【知識及び技能】情報の整理や表現に関する知識・技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】自分で行った課題研究を分かりやすくまとめ、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】課題研究の内容をより分かりやすいものになるよう、進んで工夫している。	○	○	○	
3 学 期	課題研究の振り返り ・課題や仮説、検証方法などを振り返り、課題を更新したり、新たな課題を見いだす。	・課題研究を振り返ったり、他者とともに交流したりすることで、課題の内容を更新したり、新たな課題を見いだしたりすることができるようにする。	【知識及び技能】課題研究のプロセスに関する知識及び技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】課題研究の振り返りや他者との交流から、課題を更新したりや新たな課題を見いだしている。 【学びに向かう力、人間性等】課題研究を経て、次の課題研究に自ら進んで取り組もうと	○	○	○	

--	--

している。

			合計
			0